

第2回アジア生殖免疫学会参加報告

庶務担当常任理事 柴原浩章

2024年9月6日(金)～8日(日)にかけ、韓国ソウルで開催されました第2回アジア生殖免疫学会 (ACRI 2024)に出席してきました。会場はソウル市内から南東の郊外に位置する Pangyo (板橋)にある CHA Bio Complex (写真1)という立派な施設で、Chan Woo Park 先生 (写真2)が会長をお勤めになりました。韓国生殖免疫学会との同時開催で、参加者数は300名と大変盛況でした。

日本からは本学会理事長の永松 健 先生、常任理事の中島彰俊 先生、福井淳史 先生、幹事の山谷文乃 先生をはじめ、約20名が出席されました (写真3)。昨年神戸で開催しました ACRI 2023 では、VISA 取得が困難という理由で中国からの参加者はほぼ皆無で残念でしたが、今回は Gala dinner への出席者リストを見る限り、中国からも少なくとも10名以上が現地参加されていたようです。

学術プログラムも充実しており、メイン会場では ACRI として Special lecture が5題、Symposium が5題企画され、日本からも数名の先生方が講演を担当されました (写真4)。サブホールでは韓国生殖免疫学会のプログラムが韓国語で進行していました。その他、Oral presentation と E-Poster (写真5)による一般演題もあり、日本人も活躍されていました (写真6)。詳細は学会 HP をご参照下さい。

私は2019年頃からこの ACRI 発足に関与しました経緯から、Welcome Reception や Gala Dinner でご挨拶する機会をいただきました (写真7)が、将来的には既存の米国生殖免疫学会や欧州生殖免疫学会と同様に、今後も ACRI を継続して開催していくことを期待している、と述べました。なお来年の第3回 ACRI は、中国の Da Jin-Li 教授 (写真8)が2025年10月に香港に隣接する深圳(しんせん)市での開催を予定されますので、本学会からも多数の会員の皆様のご参加を宜しくお願い致します。



写真1



写真2



写真 3



写真 4

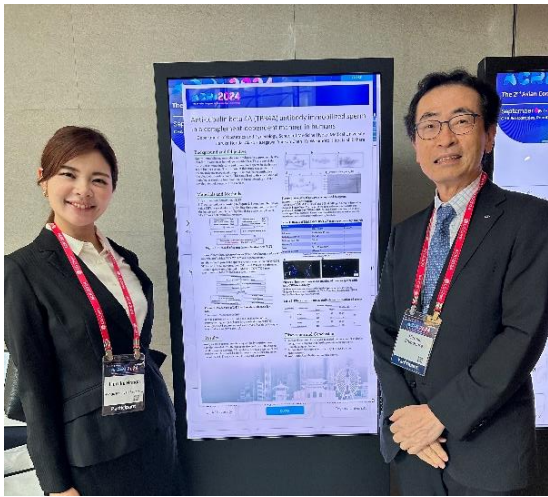


写真 5



写真 6



写真 7



写真 8